

# 幼児座席をご使用になる 利用者の皆様へ

## 幼児座席をご使用になる際の注意点

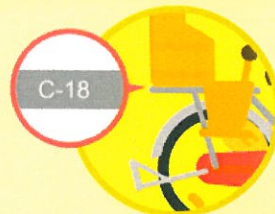


- 1 自転車の荷台に幼児座席を取り付け、お子様(6歳未満)をお乗せになる場合は、荷台に表示されている**最大積載重量**をご確認のうえ、ご使用願います。

荷台の最大積載重量をオーバーした使い方をすると、**走行時に自転車がふらつきやすくなり、また、荷台が取り付けから外れて幼児座席が脱落すること**も考えられ、危険です。

- 1 例えば「18」、「C-18」、「CLASS 18」、「MAX18kg」などの刻印がある荷台は、積載総重量(お子様の体重+幼児座席重量)の上限が18kgであり、例えば、3kgの幼児座席を使用する場合は、**体重が15kgまでのお子様**を乗せることができることを表示しています。お子様の体重が15kgを超えている場合は、安全のためご使用にならないようお願いいたします。

- 2 **体重が15kgを超えているお子様**を幼児座席にお乗せになる場合は、積載総重量の上限が25kgの荷台を標準装備した自転車をご使用下さい。具体的には「25」、「C-25」、「CLASS 25」、「MAX25kg」などの刻印がある荷台を装備している自転車をお選び下さい。ただし、お子様の体重と幼児座席の重量の合計は25kgまでです。



こまめに  
点検!



ヘルメット着用!



- 2 荷台の**振れ幅**が大きい、**きしみ音**がするなど異常を感じたらお子様を乗せないで下さい。また、荷台に**ひび割れ**や**ネジのゆるみ**がないかなど、**お子様を乗せる前に必ず安全確認**を行なって下さい。

- 3 幼児座席は、走行中にお子様の足等が車輪に巻き込まれないように、**防護カバー**のついたものを必ずご使用下さい。

- 4 幼児座席の取付けは、適正に取付けるため、**自転車販売店**で行って下さい。

- 5 幼児座席をご使用になる際は、必ず**ドレスガード**及び**両立スタンド**を装備した自転車をご使用下さい。

- 6 幼児座席にお子様を同乗させると、自転車全体の重量が増えて、ふらつきやすくなりますので、**安全な場所で練習してから**ご使用下さい。

- 7 お子様には、必ず**ヘルメット**を着用させて下さい。

- 8 幼児座席にお子様を乗せたまま、**その場を離れない**で下さい。

- 9 いつまでも安全にお乗りいただくために、**定期的に点検・整備**を自転車販売店でお受け下さい。